

平成 2 6 年 度

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

決 算 書

事 業 報 告 書

財 務 諸 表

自 平成 2 6 年 4 月 1 日

至 平成 2 7 年 3 月 3 1 日

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

目 次

総 括	1
(事 業 報 告 書)	
1. 事業実績	
継続1号事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業	
環境保全を図るトラスト運動事業	3
地域力を育むまちづくり推進事業	9
参加の輪を広げる普及啓発事業	13
継続2号事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業	18
その他1号事業 安全で安心できる公共施設の維持保全事業	27
その他2号事業 駐車場管理運営事業	28
その他3号事業 S T Kハイツの管理運営事業	30
その他4号事業 啓発グッズ等の販売事業	30
その他5号事業 安全に利用できる交通機関の施設整備事業	31
2. 資金融資に関する協定	32
3. 重要な契約の概要	33
4. 登記事項	34
5. 理事会・評議員会	35
6. 役員名簿	36
7. 評議員名簿	36
8. 事務局体制	37
(財 務 諸 表)	
1. 貸借対照表	38
貸借対照表内訳表	40
2. 正味財産増減計算書	44
正味財産増減計算書内訳表	48
3. 財務諸表に対する注記	52
4. 附属明細書	55
5. 財産目録	56
(監 査 報 告 書)	59

平成 26 年度決算 総括

国は、住生活基本法に基づく住生活基本計画の改定に着手している。改正のポイントとして、今後の住宅はハード面に加え、多様な世帯がコミュニティの中で安心して暮らせる生活環境の構築が重要であるとしている。

世田谷区では、平成 26 年度に新基本構想、基本計画をスタートさせた。基本構想のビジョンの一つに『環境に配慮したまちをつくる』を掲げ、基本計画の都市づくりの政策として『みどりとやすらぎのある快適な住環境の推進』を位置づけ、具体的な施策に取り組んでいる。

こうした中で、当財団は、区民主体の参加・協働・連携のまちづくりを基本に、人とまちと自然が共生する環境共生、地域共生のまちづくり、活力あるコミュニティの形成に取り組み、基本計画の『子どもが輝く参加と協働のまち せたがや』の実現に寄与・貢献していく。

1 平成 26 年度事業実績

(1) トラストまちづくり課関連

トラスト運動事業については、「3 軒からはじまるガーデニング支援制度」で、8 地域において 37 軒の新規登録ができた。さらに、「近代建築保全活用ネットワーク」では、民間の文化財等の保全活用をテーマにした連続講座を行ってネットワークを広げた。

また、「成城みどりのエリアマネジメント」では、自治会等の地元団体や関連団体の協力を得て、成城風景コンクールを実施するとともに、エリアマネジメントの立ち上げに向けたシンポジウムを開催した。また「まちづくり活動支援プラットフォーム」では、地元信用金庫と市民まちづくり支援に関する協定を締結するとともに、まちづくり活動への新たな支援メニュー開発のため、ケーススタディを実施した。

まちづくり推進事業については、地域共生のいえを 2 か所増やすことができ、総数 17 か所となった。加えて、「空き家等地域貢献活用相談窓口」では、2 件のモデル事業を創出することができ、昨年度から合わせて 7 件のマッチングが実現した。

(2) 住まいづくり課関連

「区営・区立住宅」運営事業については、指定管理者として建物・設備等の不具合・修理の要請に対して迅速な対応をするとともに、高齢化が進む居住者と地域の住民が共に健康体操や花と緑づくりを通じて交流するなどの働きかけを行い住環境整備に取り組んだ。住まいサポートセンターでは、「住

まい」に関する様々な相談や居住支援事業を行っており、受付件数は 4,485 件に上った。

「せたがやの家」事業では、不動産店の協力を得て入居率向上に努めるとともに、借上げ期間を満了した団地 3 団地 81 戸を返還した。また、平成 26 年度から新たに導入した子育て世帯への家賃助成制度による入居者の募集を開始した。せたがやの家福祉型については、区の継続方針を踏まえて平成 26 年度契約期間満了団地について借上げ再契約を行った。

公共施設保全事業では、区との基本協定に基づき確実な修繕工事を実施した。また、公共工事における現場の安全管理に関する実務講習会を開催するなど企業者の資質向上を図った。

(3) 管理課関連

キャロットタワー駐車場では、運業者による専門性、創意工夫を活かし、利用者への利便性の向上に貢献するとともに、収益もほぼ目標を達成することができた。

2 財団経営について

世田谷区の財政状況は、国の景気の穏やかな回復基調の中、納税者数の増加等から特別区民税の増収はあるものの、特別区交付金は地方法人課税見直しの影響等から減が予想され、予断を許さない状況である。

当財団の経営は、こうした状況を踏まえて、区の外郭団体改革基本方針のもと、財団の特色やネットワークを活かしつつ自主・自立に向けて、より一層の事務事業の効率化、経営基盤の強化に全力で取り組んでいく。

事 業 諸 表

1. 事業実績

環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業（継続1号事業）

I 環境保全を図るトラスト運動事業

1. 民有地のみどり保全事業

(1) 市民緑地

都市緑地法による緑地管理機構の指定を受けており、300㎡以上の緑地を市民緑地として所有者と契約し、保全及び一般公開を行った。なお、桜新町二丁目ウレシパモシリ市民緑地は、平成26年11月2日に契約を更新した。

① 契約地一覧

No.	名 称	所 在 地	面積(㎡)	契 約 期 間	契約年数
1	北 烏 山 九 丁 目 屋 敷 林	北烏山9-1-38	2,491.7	平成10年4月13日～ 平成30年4月13日	20年
2	成 城 三 丁 目 な かん だ の 坂	成 城3-9-3	446.73	平成11年6月16日～ 平成31年6月16日	20年
3	喜 多 見 五 丁 目 竹 山	喜多見5-20 外	2,919.53	平成24年6月2日～ 平成29年6月1日	5年
4	成 城 三 丁 目 こ も れ び の 庭	成 城3-6-20	465.00	平成15年12月1日～ 平成35年12月1日	20年
5	成 城 四 丁 目 十 一 山	成 城4-20-1	793.63	平成18年4月1日～ 平成38年3月31日	20年
6	成 城 三 丁 目 崖 (は け) の 林	成 城3-10	598.00	平成20年3月18日～ 平成40年3月17日	20年
7	岡 本 一 丁 目 谷 戸 の 坂	岡 本1-38-2	757.00	平成20年12月25日～ 平成40年12月24日	20年
8	桜 新 町 一 丁 目 ウ レ シ パ モ シ リ	桜新町2-16	1,156.67	平成26年11月2日～ 平成46年11月1日	20年
9	等 々 力 七 丁 目 う え き ば	等々力7-23	500.00	平成22年4月30日～ 平成27年4月29日	5年
10	上 用 賀 五 丁 目 い ら か 道	上用賀5-12	1,146.44	平成23年5月20日～ 平成43年5月19日	20年
11	北 烏 山 四 丁 目 梅 林	北烏山4-43	1,939.00	平成24年2月2日～ 平成44年2月1日	20年
12	大 原 一 丁 目 柳 澤 の 杜	大原1-26-1	1,259.25	平成25年2月21日～ 平成30年2月20日	5年
13	成 城 四 丁 目 発 明 の 杜	成 城4-19-10	1,617.38	平成25年7月31日～ 平成45年7月30日	20年

(平成26年度成果目標14箇所、実績13箇所)

② 市民緑地活用プログラムの実施

事業名	開催日	会場	参加人数	備 考
春の竹林ボラ体験	4月22日(火)	喜多見五丁目竹山	6名	
竹林お手入れ体験	4月27日(日)	喜多見五丁目竹山	54名	会員限定イベント
柳澤の杜・秋の自然観察会	10月26日(日)	大原一丁目柳澤の杜	17名	講師：富田 広
古民家で囲炉裏体験	11月26日(水)	北烏山九丁目屋敷林	50名	共催：鳥山みずとみどりの会
ユズ収穫体験	12月17日(水)	上用賀五丁目いらか道	15名	
豆まき大会	1月28日(水)	北烏山九丁目屋敷林	137名	共催：鳥山みずとみどりの会
柳澤の杜・春の自然観察会	3月28日(土)	大原一丁目柳澤の杜	14名	講師：富田 広

(2) 小さな森

所有者からの申請により50㎡以上の庭を小さな森として登録し、公開を行った。

※羽根木一丁目小さな森を平成26年4月1日、北鳥山三丁目小さな森を平成26年7月1日付で、新規登録した。

※尾山台二丁目小さな森を平成26年9月30日、桜上水三丁目小さな森を平成27年3月31日付で、所有者の都合により登録解除した。

① 登録一覧

(平成27年3月末日現在)

No	名 称	面積 (㎡)	登 録 期 間	登録 期間	公開 日数
1	岡 本三丁目小さな森	202	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日
2	上野毛三丁目小さな森	130	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日
3	成 城三丁目小さな森	500	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	7日
4	赤 堤一丁目小さな森	60	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	1日
5	松 原四丁目小さな森	95	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	0日
6	桜上水三丁目小さな森	110	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	0日
7	豪徳寺一丁目小さな森	350	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日 ※5日
8	成 城四丁目小さな森	83	平成24年12月25日～平成27年12月24日	3年	3日
9	尾山台二丁目Ⅱ小さな森	100	平成25年2月1日～平成28年1月31日	3年	1日
10	羽根木一丁目小さな森	85	平成26年4月1日～平成29年3月31日	3年	1日
11	北鳥山三丁目小さな森	250	平成26年7月1日～平成29年6月30日	3年	0日

(平成26年度成果目標11箇所、実績11箇所／ ※：自主開催)

② 小さな森の募集案内チラシの発行

小さな森への登録者を募集する制度案内チラシを作成した。

A4判 カラー 10,000部

2. 民有地の緑化推進事業

(1) 3軒からはじまるガーデニング支援制度の推進

- ・近隣の3軒以上で「環境にやさしい街並づくり協定」を結んだグループに対し、ガーデニングアドバイザーの派遣、緑化資材購入費の一部助成、区の助成制度への橋渡し等の支援を行った。

・登録グループ総数／13グループ (62軒)

	グループ数	軒 数	備 考
平成25年度までの登録グループ	5	25	※うち1グループに追加登録6軒
平成26年度登録グループ	8	37	
計	13	62	

(2) 園芸講習会

講 習 会 名	開催回数	参加人数	備 考
人と環境にやさしいバラづくり入門外	8回	延べ 208名	講師：フラワーランド友の会
さぎ草講習会	38回	延べ1,178名	講師：財団職員、 フラワーランド友の会
フラワーランド花づくり教室	50回	延べ 932名	毎週金曜日／受講者数29名 ※3年制／2年目

(3) 園芸相談(毎日10:00~16:00)

	相談件数	備考
平成26年度	1,932件	年末年始を除く

(4) フラワーランドの管理運営

① フラワーランド施設管理

施設名	所在地	面積(m ²)	事業概要	来園者数
瀬田農業公園	瀬田5-30-1	5,300	維持管理と公開業務(年359日)	48,503名

② フラワーランド花まつり

事業名	開催日	参加人数	備考
春の花まつり	5月10日(土)・11日(日)	延べ1,742名	協力:フラワーランド友の会、 花づくり教室生徒
秋の花まつり	11月8日(土)・9日(日)	延べ 810名	

3. 自然環境の保全再生事業

(1) 自然環境調査の実施

成城みつ池緑地で月3回、経堂五丁目特別保護区において月1回、植物開花調査をはじめ、生物調査等をボランティアと協働で実施した。

また、区内の自然環境調査ならびに生物確認情報など、世田谷の自然環境情報を区民が気軽に検索できる情報公開システム「せたがやの自然みつけ」の運営を行った。

(2) 希少生物自生地の保全活動

大蔵三丁目公園のイチリンソウ自生地と、玉川地域のカタクリ自生地の保全のため、開花分布調査と下草刈り作業をボランティアと協働で行った。

(3) 公園・緑地等の自然環境の保全再生

施設概要及び事業概要

施設名	所在地	面積(m ²)	事業概要
松之木都市林	駒沢1-13-3	932	維持管理と公開業務(毎週土・日)
桜丘すみれば自然庭園	桜丘4-23-12	6,643	維持管理と公開業務(年359日) 年間来場者数22,038名 すみれば探検隊(8回/延べ548名)、すみれば自然観察講座(5回/延べ162名)
成城みつ池緑地	成城4-20・22	22,911	巡回・点検、維持管理、団体指導、公開業務(みつ池体験教室年4回/延べ118名)
成城三丁目緑地	成城3-16	19,837	巡回・点検、維持管理、団体指導、里山体験教室(1回/12名)
岡本緑地バッタ広場	岡本2-23	1,200	植物調査、維持管理
烏山弁天池特別保護区	北烏山4-30	2,322	維持管理
深沢八丁目無原罪特別保護区	深沢8-13-16	3,000	維持管理、 一般開放(9日/延べ754名)
経堂五丁目特別保護区	経堂5-12-13	1,817	環境調査、維持管理、 一般開放(9日/延べ961名)

4. 歴史的・文化的環境の保全活用事業

(1) 近代建築調査の現状把握と情報発信

① 近代建築確認(追跡)調査

近代建築追跡調査を11月1日～12月31日にかけて、近代建築ボランティアの協力を得て実施した。

※(25年度)

	世田谷	北 沢	玉 川	砧	烏 山	合 計
近代建築	320(335)	283(299)	213(223)	134(137)	66(71)	1,016(1,065)
古民家	4(4)	7(8)	17(18)	9(11)	4(4)	41(45)
合 計	324(339)	290(307)	230(241)	143(148)	70(75)	1,057(1,110)

② 近代建築相談事業

近代建築を所有するオーナーから建物についての相談を受け、財団事業をはじめ、文化財制度、木造住宅耐震診断制度、建物の保全活用策についてのアドバイスを行うとともに、文化財指定及び文化財調査[記録保存]について、世田谷区教育委員会への取り次ぎ等を行った。

名 称	所在地	初回相談日	建物項目	建築概要	建築年代
H 邸	太子堂3丁目	12月11日(木)	独立住宅	木造洋風2階建	昭和初期
Y 店	南烏山3丁目	2月26日(木)	店舗併用住宅	木造和風2階建	昭和17年
H 邸	奥 沢2丁目	3月 5日(木)	独立住宅	木造和洋折衷2階建	昭和4年頃

(2) ネットワーク形成による近代建築保全の推進

「歴史的・文化的環境の保全活用ネットワーク」の構築に向け、屋敷林オーナーや保全活用NPO、地域共生のいえ等と連携し、文化財保護強調週間(11/1～7)に合わせ、連続講座や企画展を実施した。

① 近代建築保全活用ネットワーク連続講座の開催

開催日	会 場	参加人数	内 容
10月18日(土)	旧柳澤邸 [大原1-26-1]	14名	①世田谷の近代建築とその現状 ②旧柳澤邸と財団設立における税制対策
11月 9日(日)	旧安田楠雄邸 [文京区千駄木5-20-18]	12名	地域連携による歴史的・文化的環境の保全・利活用
11月24日(月)	旧小坂家住宅 [瀬田4-41-21]	23名	①歴史的文化遺産を後世に引き継ぐための保存技術 ②「住宅遺産」を後世に継承する仕組みづくりを考える
11月29日(土)	旧柳澤邸 [大原1-26-1]	19名	歴史的・文化的環境の利活用を考える ～旧柳澤邸を事例に～

② 民間の文化財産等の保全活用

事業名	会場	開催期間	参加人数	備考
柳澤の杜・秋の自然観察会～実の成る植物を味わってみよう！～	大原一丁目柳澤の杜 市民緑地[大原1-26-1]	10月26日(日)	17名	講師:富田 広
[企画展]古写真で偲ぶ～柳澤君江・柳澤邸での暮らし展～	旧柳澤邸・離れ [大原1-26-1]	11月6日・13日・ 20日・27日(木)	20名	共催:(一財)柳澤君江文化財団
柳澤の杜・春の自然観察会～お気に入りの花木の樹名板をつくろう！	大原一丁目柳澤の杜 市民緑地[大原1-26-1]	3月28日(土)	14名	講師:富田 広

(3) 身近な広場の保全活用

① 施設概要及び事業概要

施設名	所在地	面積(m ²)	事業概要	来園者数
瀬田四丁目広場	瀬田 4-41-21	9,466	維持管理と公開業務(年308日)	7,794名
深沢二丁目広場	深沢 2-13-13	4,256	維持管理と公開業務(年308日)	3,935名
成城五丁目猪股庭園	成城 5-12-19	1,861	維持管理と公開業務(年308日)	6,152名

② 身近な広場の保全活用イベント等の実施

施設名	事業名	回数	参加人数	備考
瀬田四丁目広場	特別講演「桃の節句にまつわる植物の話」	1回	20名	講師:富田 広
	利活用ワークショップ 崖線勉強会	4回	12団体	講師:財団職員
	世田谷“まちの成り立ち” と近代建築展ほか	3回	延べ1,661名	
成城五丁目猪股庭園	お茶席	4回	延べ 753名	協力:猪股庭園 解説ボランティア
	猪股邸に遊ぶ～吉田 五十八生誕120周年～	1回	57名	共催:NPO法人木造 建築文化総合センター
	雛飾り展示	1回	延べ442名	協力:猪股庭園 解説ボランティア

5. トラスト運動の普及

(1) トラスト運動支援者の拡大

区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全を進める「世田谷のトラスト運動」の拡大を図るため、トラスト会員や寄附者、ボランティアを募った。

(平成27年3月末日現在)

	個人	家族	法人	特別会員	子ども	学校	寄附者		ボランティア		合計
							団体	個人	企業団体	個人	
合計	1,790	1,091	760	152	112	560	70	5 (全39)	580	128 (全495)	5,248

(平成26年度成果目標 5,600名、実績5,248名)

(2) トラスト運動25周年記念リーフレットの発行

トラスト協会設立から25年の歩みをまとめた年表と、現在取り組んでいる事業を紹介するリーフレットを発行した。(A3判 カラー 3,000部)

(3) トラストボランティアの育成

トラストボランティア団体に登録されている22団体を対象に、財団からの連絡及びボランティア団体間の交流、並びに情報の共有化等を図った。

また、救急救命講習を実施し、ボランティア活動中の事故の発生に備え、怪我などの応急手当方法について、基礎的な知識と技能を習得し迅速に対応できる人材の育成を行った。

(4) 寄附金の内訳

トラスト会費（賛助会費）、トラスト寄附（賛助会費以外の寄附金）、環境寄附（住宅エコポイント）を合わせ、5,022,869円の寄附金を集めた。予定していた市民緑地の新規開設が無かったため、全額を次年度の市民緑地設置等の自然環境や歴史的・文化的環境を保全する事業費として繰り越す。

次期繰越金は合計で9,030,304円となる。

(単位：円)

内 訳		トラスト会費	トラスト寄附	環境寄附 (住宅エコポイント)	合計
収入	前期繰越金	1,484,886	2,183,283	339,266	4,007,435
	当期収入	4,003,000	1,001,815	18,054	5,022,869
	収入合計 (A)	5,487,886	3,185,098	357,320	9,030,304
支出	当期支出 (B)	0	0	0	0
当期収支差額 (C) = (A) - (B)		5,487,886	3,185,098	357,320	9,030,304

II 地域力を育むまちづくり推進事業

1. 地域共生のいえづくり支援事業

区内の家屋等のオーナーによる、建物の一部または全部を活用した、地域の公益的かつ非営利なまちづくり活動の「場づくり」を支援する財団独自の制度で、平成26年度は、シェア奥沢（奥沢二丁目）、えんがわぼっこの家（豪徳寺一丁目）の2カ所が新たに開設された。

(1) 相談及び専門家派遣による創出支援

- ① 相談、問合せ 5件（累計 5件）
- ② 創出支援 構想支援／2件 玉川一丁目、池尻三丁目
 試行支援／1件 豪徳寺一丁目
 開設支援／2件 奥沢二丁目 シェア奥沢[平成26年7月開設]
 豪徳寺一丁目 えんがわぼっこの家[平成26年11月開設]

●地域共生のいえ（平成27年3月末日現在）

No.	名 称	所 在 地	概 要	開設年月
1	COS ちとふな	船 橋一丁目	複数のNPOの活動拠点	平成 17 年 9 月
2	茶論 ONE COIN	宮 坂二丁目	高齢者向け企画開催など	平成 18 年 6 月
3	リブロ・ニワース	赤 堤一丁目	語り合いサロン開催など	平成 18 年 8 月
4	岡さんのいえ TOMO	上北沢三丁目	子ども向け地域活動など	平成 19 年 7 月
5	ルツの家	松 原四丁目	子育て支援の場	平成 20 年 9 月
6	野草の会・こめこめ庵	弦 巻一丁目	高齢者の暮らしを支える場	平成 22 年 2 月
7	COS 下北沢	北 沢二丁目	地域のネットワークの拠点	平成 22 年 3 月
8	読書空間みかも	奥 沢二丁目	おしゃべりサロン、小さな図書館開催など	平成 22 年 4 月
9	あかねこうぼう	祖師谷四丁目	地域に開かれた工房兼ギャラリー	平成 22 年 5 月
10	椎の木	桜上水三丁目	高齢者施設に暮らすお年寄りの憩いの場	平成 23 年 3 月
11	あばら屋春夏	新 町二丁目	自宅介護者の憩いの場	平成 24 年 3 月
12	在林館	羽根木二丁目	地域にひらかれたギャラリー	平成 25 年 1 月
13	眞喜楼	砧 六丁目	囲碁をテーマにした交流の場	平成 25 年 6 月
14	いいおかさんちであ・そ・ぼ	玉 川二丁目	子育て世代と子どもたちの交流の場	平成 26 年 3 月
15	ケアラーズカフェKIMAMA	桜 丘五丁目	介護に関わる方々の交流サロン	平成 26 年 3 月
16	シェア奥沢	奥 沢二丁目	場所、時、モノ、コトをシェアする拠点	平成 26 年 7 月
17	えんがわぼっこの家	豪徳寺一丁目	介護に関わる方の憩いの場	平成 26 年 11 月

（平成26年度成果目標15箇所、実績17箇所）

(2) 広報や情報交換会等による運営支援

- ① 地域共生のいえかわら版の発行（第3号～第5号）
- ② 印刷機の貸し出しやメールマガジンによる活動の広報支援を行った。
- ③ オーナー及び運営協力者の情報交換を目的に「地域共生のいえオーナーズプラス会議」を実施した。

名 称	開催日	会 場	参加人数
地域共生のいえ オーナーズプラス会議	1月26日(月)	岡さんのいえTOMO	14名

- ④ 地域共生のいえの周知及び運営協力者・新規オーナーの発掘のため、訪問ツアーを実施した。

名 称	開催日	訪問先	参加者
地域共生のいえ訪問ツアー	2月24日(火)	いいおかさんちであ・そ・ぼ、 シェア奥沢	15名

2. 区民主体のまちづくり活動促進事業

(1) ネットワーク交流会等の開催

まちづくり活動の啓発及び活動団体のネットワーク形成を図るため、交流会を開催した。

事業名	開催日	会 場	参加人数	備 考
まちづくり活動 はじめまして交流会	6月24日(火)	三茶 しやれなあど ホール	80名	共催:世田谷区
世田谷まちづくり交流会“フューチャ セッション”で、世田谷のまちづく りの未来を考える	10月25日(土)		83名	講師:野村恭彦 (株式会社フューチャーセッ ションズ)

(2) まちづくり相談及び活動支援

① 活動相談

まちづくりへの活動相談等に対して、支援やアドバイスを行った。

② 広報支援

トラストボランティア団体やファンド助成グループの活動情報発信について、メールマガジンやホームページへの掲載、広報チラシ等の窓口設置などによる支援を行った。

③ 会議室や資器材等の貸し出し

ファンド助成グループやトラストボランティア団体等のまちづくり活動団体に対して、ビジターセンター会議室や印刷機等の機材を貸し出して活動支援を行った。

〈参考〉平成26年度 第22回公益信託 世田谷まちづくりファンド助成決定結果

部 門	応募件数	助成件数	助成額
はじめの一步部門	5	5	25.0万円
まちづくり活動部門	31	29	453.8万円
特別部門 災害対策・復興まちづくり部門	5	4	297.0万円
10代まちづくり部門	2	2	20.0万円
キラ星応援コミュニティ部門	7	2	200.0万円
合 計	50	42	995.8万円

(3) まちづくり活動支援プラットフォームの検討

プラットフォーム構築に向けての情報収集、事例研究等を行うとともに、市民団体への新たな支援メニューの開発のため、他団体との連携・協力体制の構築および4つのケーススタディを実施した。

① 地元信用金庫との協定の締結

信用金庫と財団の双方が持つ情報、ノウハウ、ネットワークを連携し、まちづくり活動支援に活かしていくために協定を締結した。

名 称	締 結 日	締 結 団 体
市民まちづくり支援 に関する協定	10月21日(火)	昭和信用金庫
	10月22日(水)	世田谷信用金庫

② 東京都建築士事務所協会との連携

協力体制による支援のあり方を検討するため、以下の試行に取り組んだ。

名称	開催日	場所
耐震改修および魅力的な空間ワークショップ	3月14日(土)	地域共生のいえ 岡さんのいえTOMO

③ ケーススタディの実施

まちづくりの課題解決に向けた、新たな支援策を開拓するためケーススタディを行った。

ケーススタディ団体等	スタディの目的
旧柳沢邸 (柳澤君江文化財団)	家屋と庭が一体となった屋敷林の保全手法
岡さんのいえTOMO	空き家活用における建築専門家との連携手法
きぬたまの家	団体の活動基盤強化への支援手法
成城エリアマネジメント	ネットワークによる地域環境の保全手法

3. 住民参加の企画運営協力事業

(1) 街づくり専門家派遣に関する事務支援

街づくり専門家の登録事務を行い、専門家登録名簿を更新した。また、地域の街づくり協議会等に専門家を派遣して、地区街づくりの支援を行った。

地域	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	合計
派遣した協議会等の団体数	1	2	6	1	1	11

(2) 意見交換会の企画運営に関する業務支援

街づくり条例に基づく意見交換会に専門家を派遣して、運営支援を行った。

また、平成27年2月10日に登録専門家及び区の担当者参加で、制度の成果を情報共有するとともに、次年度作成予定の実施マニュアル作成に向けての勉強会を開催した。(参加者26名)

地域	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	合計
意見交換会の案件数	1件(2回)	2件(2回)	2件(3回)	0	0	5件(7回)

※ () は意見交換会開催回数

(3) 世田谷区空き家等地域貢献活用相談窓口業務

① 相談、問合せ 延べ422件 ※累計：延べ894件(25～26年度)

② 受付物件の現状

	平成26年度	累計(25～26年度)
オーナーからの問合せ総数	38件	67件
相談物件数	26件	43件
マッチング取り組み件数	15件	27件
成立	2件(モデル2)	7件(モデル5、窓口2)
対応中	8件	10件
不成立	5件	10件
対応不可	11件	16件

③世田谷らしい空き家等の地域貢献活用モデル企画募集

審査会(10月26日、12月16日)による審査の結果、以下の2団体が採用された。

テーマ	場所	採用団体
障害を持つ未就学児が親子で安心して過ごせる地域の居場所づくり	給田二丁目	NPO法人にじのこ
障害を持つ子ども達の放課後の居場所づくり	粕谷四丁目	(一社)凸凹kidsすぺいす

④空き家等地域貢献活用フォーラム

モデル事業採用団体の成果報告及びこれからの地域貢献活用を展望するため、区外の事例紹介やパネルディスカッションを行うフォーラムを開催した。

事業名	開催日	会場	参加人数	備考
オーナーとの出会いのデザイン	3月14日(土)	北沢タウンホール	80名	事例紹介：ひとつ屋根の下プロジェクト、和のいえ櫻井

Ⅲ 参加の輪を広げる普及啓発事業

1. 環境学習・人材育成事業

(1) 普及啓発事業の実施

① 総合学習支援

区内小学校より「総合学習の時間」の講師依頼を受け自然観察等の支援を行った。

事業名	支援学校数	派遣回数	参加人数	派遣ボランティアグループ
里山観察会	1校	6回	延べ 802名	成城三丁目緑地里山づくりコア会議
野鳥観察会	8校	12回	延べ1,009名	野鳥ボランティア, せたがや水辺の楽校
さぎ草講習会	2校	2回	延べ 105名	フラワーランド友の会
QdenWalkerを作ろう	1校	1回	7名	財団職員
緑地ボランティア体験	2校	2回	23名	財団職員、世田谷すみればネット

② まちの生きものしらべ

身近な生物を見つめ直す機会と、生きものと共生するまちづくりの啓発を図るため、7月～9月の期間に見られる生物10種類を選定し、区民参加による生きもの調査を実施した。

- ・キックオフイベントの開催 7月21日(月) 成城ホール 参加者273名
- ・調査期間：7月21日(月)～9月30日(火) 報告期間：10月10日(金)まで
- ・隊員登録数 822グループ/2,085名
- ・集まった生きもの情報数：5,246件
- ・ニュースレターの発行 (2月/6,000部) A4判2ツ折 カラー 8頁

③ 自然体験教室等

事業名	開催回数	会場	参加人数	備考
自然観察会	4回	成城みつ池緑地	延べ118名	講師：成城みつ池を育てる会
バードウォッチング	3回	多摩川、野川、仙川	延べ247名	講師：野鳥ボランティア
野川せせらぎ教室	4回	野川、ビジターセンター	延べ165名	講師：せたがや野川の会
里山体験教室	1回	成城三丁目緑地	12名	講師：成城三丁目里山づくりコア会議
ネイチャーアート講習会	3回	ビジターセンター	延べ 58名	講師：松原巖樹

(2) トラストまちづくり大学の開催

環境共生・地域共生の理念のもと、「地域資源を掘り起こし、活かす」をテーマに、まちづくり活動に携わる人材育成のため、各種講座を実施した。

① 公開講座・基礎講座の開催

開催日	事業名	会場	参加人数	備考
10月 5日(日)	公開講座／講演会 地域資源を掘り起こし、活かす、まちの再生物語	北沢タウンホール スカイサロン	40名	講師：坂倉杏介
11月28日(金)	基礎講座① 参加のデザイン道具箱 実践講習会[基礎編]	三茶しゃれなあど ホール	34名	講師：財団職員
12月 6日(土)	基礎講座② インタープリター講座	石井戸公会堂他	9名	講師：古瀬浩史

② 専門講座Ⅰ「猪股庭園解説ボランティア養成講座」の開催

事業名	会場	開催回数	参加人数	備考
解説ボランティア養成講座	成城五丁目猪股庭園、 ビジターセンター	5回	延べ139名	受講生数29名

③ 専門講座Ⅱ「“古い木造アパート再生”多世代交流の場づくり講座」の開催

事業名	会場	開催回数	参加人数	備考
多世代交流の場づくり講座	石井戸公会堂、 タガヤセ大蔵	6回	延べ154名	受講生数28名、講師：坂倉杏介、協力：タガヤセ大蔵／ANDIT O+大蔵プロジェクト推進チーム

(3) 学生インターンシップ制度の実施

学生がまちの現場に参加することで、学生と地域活動グループの相互啓発を促し、環境意識やコミュニティ意識の醸成を図る、学生インターンシップ・プログラムを実施した。

事業名	開催日	会場	参加学生数	備考
ガイダンス	5月14日(水)	成城ホール 集会室CD	22大学78名	地域団体及び大学関係者29名参加
オリエンテーション	7月9日(水)	成城ホール 集会室CD	10大学26名	参加学生によるプログラム発表
インターンシップ	7月9日(水)～ 10月16日(木)	受入団体 活動現場	10大学25名	受入団体10団体
合同報告会	10月16日(木)	成城ホール 集会室CD	9大学24名	受入団体・大学関係者等17名参加

2. 企業・他団体等との連携・協力事業

(1) 企業、団体、学校等の社会貢献活動との連携

事業名	受入回数	受入人数	会場	備考
コーポレート・マンサックス証券ボランティア受入	3回	延べ60名	成城三丁目緑地	緑地保全作業
(一財)材料科学技術振興財団受入	40回	延べ80名	成城みつ池緑地	緑地保全作業
世田谷総合高校 奉仕授業受入	8回	延べ380名	岡本静嘉堂緑地 バッタ広場	説明会・緑地保全活動

(2) イベント参加及び協力

① 団体活動への協力・後援・共催等

形態	事業名	協力事業数	協力内容
参加・協力	せたがやガーデニングフェア 外	5件	ブース出展(財団PR活動) 外
後援	世田谷にみどりいっぱい チャリティー講演&コンサート 外	2件	主催：世田谷にみどりいっぴいの会 外

② 講師派遣

地域団体等からの講師派遣依頼に対応した。

事業名	派遣回数/参加人数	会場	備考
自治体職員等研修	4回/延べ91名	世田谷区役所 外	講師：財団職員
講座・講演会等	11回/延べ491名	北沢タウンホール 外	講師：財団職員
地域緑化活動	14回/延べ452名	太子堂出張所 外	講師：財団職員
ワークショップ	2回/延べ54名	代田小学校 外	講師：財団職員

(3) 関係団体との情報交換の実施

① ナショナル・トラスト運動との連携

ナショナル・トラスト運動の普及と世田谷のトラスト運動の発展を図るため、ナショナル・トラスト全国大会に参加し、全国のトラスト運動団体との情報交換を行った。

事業名	開催日	会場	備考
第32回 ナショナル・トラスト全国大会 未来へ続く自然、再生と持続のために	2月21日(土)	IVYホール 青学会館	主催:(公社)日本ナショナル・トラスト協会

② 市民まちづくり支援に関する会議等

市民のまちづくり活動を支援する団体同士のネットワークを図る市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議等に参加し、情報交換等を行った。

会議名	開催回数	会場	団体数	備考
市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議	3回	横浜市、草加市、世田谷区	9団体	総会、現場見学会
世田谷市民活動支援会議	11回	世田谷ボランティア協会 外	8団体	定例会、交流会
せたがや生涯現役ネットワーク会議	1回	ひだまり友遊会館	62団体	総会、交流会

③ 視察等受入れ

事業名	受入件数	受入団体等
視察・調査研究ヒアリング受入	153名(26件)	群馬県桐生市 外

3. ビジターセンターの運営事業

トラストまちづくり事業の情報発信拠点として、財団の活動紹介をはじめトラストグッズ等の展示販売、ボランティア活動の場の提供、自然環境やまちづくり等に関する図書等の貸し出し、国分寺崖線の自然などを紹介するパネル展示、シアタールームでの環境教育映画上映、展示解説等を行い、世田谷のトラスト運動の普及啓発を行った。

(1) ビジターセンターの管理・運営

所在地	面積(m ²)	来館者数	事業概要
成 城 4-29-1	1,324.96	32,854名	展示、図書、子どもコーナー、シアタールーム、会議室、ボランティア活動ルームの運営等

(平成26年度成果目標30,000名、実績32,854名)

(2) 展示・啓発プログラムの実施

① 企画展の開催

	主な展示内容
第1四半期	『春の野川であそぼう』展、野川の多自然川づくり展示
第2四半期	『せたがや生きもの図鑑』展、「まちの生きものしらべ2014」連動展示
第3四半期	「木の実 草の実 楽しい実」～身近なタネかんさつのススメ～
第4四半期	『バードウォッチングのすすめ』展
その他の展示内容	野川水族館、野川流域連絡会活動展示、彩草会「ネイチャーアート」展、「国分寺崖線と野川」展、野川とハケの森の会写真展、しぜん・見どころマップ展示、ミニクラフト展示、まちの生きものしらべ2014展示、みどり33周知ポスター、財団イベント案内、情報公開システム「せたがやの自然みつけ」外

② イベント・講習会等の開催 [財団主催]

事業名(イベント名)	開催回数	参加人数	講師または協力団体
さくらカフェin野川、ミニイベント	12回	延べ795名	VCボランティア
絵本の読み聞かせ(子どもコーナー) 外	12回	延べ281名	VCボランティア
みどりの上映会 外	52回	延べ1,213名	地球映像ネットワーク
野川せせらぎ教室	4回	延べ165名	せたがや野川の会
ネイチャーアート講習会	3回	延べ58名	講師:松原巖樹
バードウォッチング	1回	49名	野鳥ボランティア

③ その他の利用状況

	利用者	利用数	備考
会議室の貸出し	トラストボランティア団体	130回	トラストボランティア団体数:22団体
	世田谷区及び他都市行政	5回	世田谷区
	まちづくり団体等	10回	地域共生のいえ、ファンドグループ外
図書の貸出し	トラスト会員・一般含む	231名580冊	図書コーナー蔵書数:5,704冊

(3) エリアマネジメント機能の構築検討

成城エリアの国分寺崖線やまちなかのみどり、歴史的・文化的環境等を、地域コミュニティの再構築等と関連させて、自然と良好な住環境に恵まれたまちづくりを総合的に推進するため、地元自治会、大学、商店会、電鉄会社、造園関連団体、世田谷区関係部署と連携した啓発事業を実施し、ネットワーク形成を図った。

① フィールド調査

調査地	回数	参加人数	備考
成城1～9丁目	1回	24名	トラスト・ボランティアの参加により実施
成城4・5丁目	3回	延べ7名	財団職員により実施

② あなたの好きな・残したい成城の風景コンクール2014の開催

a) 作品募集

募集期間	応募総数	備考
10月下旬～ 1月9日(金)	162点(69名)	テーマ:成城にある好きな・後世に残したい素敵な風景(街並みの風景、みどりの風景、暮らしの風景、遊びの風景など) 部門:小・中学生部門,一般部門(高校生以上)

b) 審査会

開催日	開催場所	部門	受賞作品数
1月20日(火)	成城自治会館	一般部門(高校生以上)	グランプリ1点、準グランプリ5点、特別賞19点
		小・中学生部門	グランプリ1点、準グランプリ2点、特別賞4点

c) 受賞作品展の開催

開催期間	開催場所	備考
3月27日(金)～4月5日(日)	成城コルティ・2階通路	展示数:受賞作品32点

③ 成城学園都市90周年・世田谷トラスト25周年 合同イベントの開催

a) シンポジウム「成城の環境を見つめ直す」の開催

開催日	開催場所	参加人数	内 容
2月15日(日)	成城ホール	290名	第1部 成城のまちづくりとエリアマネジメントについて ①成城のこれからのまちづくり[成城自治会] ②世田谷のトラスト運動と成城エリアマネジメント[財団] 第2部 成城の環境とまちづくりを考えよう 《千歳小学校吹奏楽団特別演奏》 第3部 「あなたの好きな・残したい成城の風景コンクール 2014」表彰式

b) 成城まちなかガイドツアーの開催

開催日	開催場所	参加人数	内 容
2月15日(日)	成城周辺	30名	成城の町並み～昭和初期の近代住宅～国分寺崖線

④ 関連イベントへの参加・協力

形 態	事 業 名	協力事業数	協力内容
参加・協力	成城さくらフェスティバル 外	4件(6回)	ブース出展(財団PR活動)外

4. 広報・情報発信事業

(1) 情報誌等の発行

- ① 財団広報紙「トラまちPress」の創刊・発行（年1回／創刊号／270,000部）
- ② 財団情報誌「ひと・まち・自然 Vol.13」の発行（年1回／7,000部）
- ③ 財団概要パンフレット「一般財団法人世田谷トラストまちづくりのしごと」の発行（2,500部）
- ④ イベントカレンダーの発行（年4回／6・9・12・3月／各7,000部）
- ⑤ 「トラストネットワーク」通信の発行（年4回／6・9・12・3月／各5,000部）
- ⑥ ダイレクトメールによる情報発信（定期年4回：延べ9,906件（年4回／6・9・12・3月））

(2) メールマガジンの配信

『トラまちVOICE』の配信（月1回／平成27年3月末登録者数 2,355名）

(3) ホームページ、ツイッター、トラまち課フェイスブックの運営

適時、更新・新規ページの掲出を行い、財団事業及びトラスト運動、区民まちづくり活動の情報発信と啓発を行った。

安心して住み続けられる住まいづくり事業（継続2号事業）

IV 安心して住み続けられる住まいづくり事業

1. 安心と支えあいのサポート事業

入居者同士が日ごろから良好な関係を保ち、地域との交流を通して、住み慣れた地域で安心して住み続けられる居住環境の創出の支援をめざす。

(1) 地域コミュニティーサポート事業

① フラワーサポート事業

住宅敷地内の一角に「花壇」等を造成し、花とみどりあふれる憩いの場の創出をサポートする。

② 地域交流サポート事業

住宅内の集会室等の施設を利用して、元気体操教室や絵手紙教室等を通して居者間や地域住民とのコミュニティーの活性化をサポートする。

	フラワーサポート		地域交流サポート	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
26年度	9回	延べ 69名	9回	延べ 105名
25年度	7回	延べ 56名	8回	延べ 61名

(2) 安全・安心サポート事業（平成26年度区営）

① 防災サポート事業

防災・避難訓練、防災教室の実施支援。

回数	参加人数
17回	延べ 580名

② 見守りサポート事業

【電話見守り】

緊急設備の無い住宅において、65歳以上の高齢者世帯の希望者に週に一度電話で安否確認を行う。

【巡回訪問見守り】

緊急設備の無い住宅において、65歳以上の高齢者世帯に月に一度訪問して安否確認を行う。平成25年7月より実施。

③ 認知症サポーター養成講座支援

認知症を正しく理解し地域で支えるため、講座の実施に協力し支援する。

	防災サポート	見守りサポート	巡回訪問見守り	認知症サポーター講座
26年度	17件	22世帯（18団地） /437世帯	437世帯 （36団地）	4回/ 延べ 48名
25年度	18件	18世帯（13団地） /437世帯	437世帯 （36団地）	3回/ 延べ 31名

2. 住まい相談及び入居支援事業

区民の、「住まい」に関する様々な相談に対応してゆくため、平成19年4月より『住まいサポートセンター』事業を受託運営している。

(1) 事業に関する延べ受付、問合せ件数（電話、来所）

	電話・来所件数
26年度	4,485件
25年度	3,671件

(2) 住宅相談事業

住宅まちづくり総合相談（一級建築士による住宅の建築やまちづくり、リフォーム等の相談）、不動産相談（宅地建物取引士による借地、借家、不動産取引の相談）、マンション相談（一級建築士、マンション管理士による管理組合や大規模修繕等の相談）、住まいの法律相談（弁護士による住宅の建築、敷地問題、不動産取引等の相談）、登記相談（司法書士による不動産売買に伴う所有権移転等の相談）を三軒茶屋分庁舎、世田谷・北沢・玉川・砧・烏山の各総合支所で実施。

	住宅まちづくり総合	不動産	マンション	住まいの法律	登記	合計
26年度	177件	239件	49件	95件	52件	612件
25年度	206件	261件	41件	92件	66件	666件

(3) 居住支援制度事業

身元保証人のいない高齢者・障害者・ひとり親世帯の民間賃貸住宅への居住支援を目的とし、民間事業者による賃貸保証と、保健福祉サービス等の情報を提供。

	申込件数	成約件数
26年度	70件	45件
25年度	60件	41件

(4) 賃貸物件情報提供サービス（平成19年9月より事業開始）

世田谷区と協定を結んだ不動産店団体（2団体）の協力で高齢者、障害者、ひとり親世帯を対象に民間賃貸住宅の空き室情報を提供。

実施日：毎週火曜日・木曜日および毎月第2、3月曜日の午後1時から4時

	利用件数
26年度	290件
25年度	309件

<関連事業>契約の成立、居住継続等のための支援事業

- ①へや探しお出かけサポート（不動産店までの同行、道先案内補助）
- ②居住支援住宅認証制度（高齢者等の入居可能賃貸住宅を認証し、定期的な安否確認を行うことで、入居者や住宅のオーナーの不安を軽減する。）
- ③住まいあんしん訪問サービス（電話、訪問等による安否確認）

(5) 「住教育（住まい・まち学習）」関連事業支援

世田谷区住宅課主催のワークショップ、講座等のイベントの企画・開催をサポートした。

	セミナー	マンション管理講座・相談会	世田谷区マンション交流会
26年度	3回	4回	4回
25年度	3回	3回	4回

3. 区営・区立住宅運営事業

平成 11 年度より管理業務及び維持管理業務を世田谷区から受託した。そのうち維持管理業務については、平成 18 年 9 月から世田谷区より指定管理者の指定を受け、平成 21 年及び平成 24 年 4 月に再度指定を受けている。

(1) 管理住宅戸数

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	団地数	戸数	備考
区営住宅	49 団地	1,463 戸	(L S A 用 10 戸含)
区立特定公共賃貸住宅	9 団地	55 戸	(L S A 用 6 戸含)
区立高齢者借上集合住宅	6 団地	74 戸	(L S A 用 6 戸含)
合計	64 団地	1,592 戸	(L S A 用 22 戸含)

(2) 住宅の巡回・点検

	グループ数	回数	月合計	年間合計
借上げ住宅	3 グループ	2 日／月	6 日	72 日
移管住宅	2 グループ	1 日／月	2 日	24 日

(3) 住宅及びその付帯設備の維持修繕

住宅部分・共用部分の修繕業務。

(4) 居住者対応業務

各種届（世帯変更、使用权承継申請等）の進達、相談等の業務。

(5) 住宅の共用施設等の管理

談話室等の共用施設管理業務。

(6) 被災者等への住宅供与

東日本大震災の被災者等に世田谷区と協働し住宅を供与した。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	団地数	戸数
被災者等への住宅供与	9 団地	9 戸

(7) 入居者募集

	6 月募集			11 月募集	
	空室募集		登録募集	空室募集	
	空室数	応募数	応募数	空室数	応募数
区営住宅	28 戸	552 件	187 件	21 戸	736 件
区立特定公共賃貸住宅	11 戸	1 件			
区立高齢者借上集合住宅	1 戸	17 件			
26 年度合計	40 戸	570 件	187 件	21 戸	736 件
25 年度合計	31 戸	630 件	143 件	22 戸	842 件

(8) 区営住宅・区立住宅管理住宅一覧

① 区営住宅【公営住宅法、区営住宅管理条例に基づく住宅】

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
粕谷四丁目アパート	粕 谷 4-11-8	18	
桜丘二丁目アパート	桜 丘 2-13-1	18	
桜新町一丁目アパート	桜 新 町 1-4-1	12	
鎌田二丁目アパート	鎌 田 2-21-10	21	
桜上水三丁目アパート	桜 上 水 3-10-10	15	
宇奈根一丁目アパート	宇 奈 根 1-19-1・2	20	
砧七丁目アパート	砧 7-14-1	33	
深沢四丁目アパート	深 沢 4-17-1・2・4・5	60	高齢者用 17 戸含む
赤堤一丁目アパート	赤 堤 1-37-11	13	高齢者用 13 戸
八幡山三丁目第二アパート	八 幡 山 3-32-26	22	
用賀二丁目アパート	用 賀 2-22-1・2	36	
用賀二丁目第二アパート	用 賀 2-23-17・22、2-24-19・21	72	
大原一丁目アパート	大 原 1-12-2	17	
玉川三丁目アパート	玉 川 3-27-1	54	高齢者用 41 戸、障害者用 2 戸含む
北鳥山一丁目第二アパート	北 鳥 山 1-5-1・2	32	
桜新町二丁目アパート	桜 新 町 2-13-15	6	
弦巻三丁目第二アパート	弦 巻 3-15-7・8	18	
シティコート世田谷給田	給 田 5-8-5	53	高齢者用 40 戸、障害者用 10 戸、 L S A 用 3 戸
上野毛福寿荘	上 野 毛 4-14-7	15	高齢者用 13 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
リラ祖師谷	祖 師 谷 5-2-16	15	高齢者用 13 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
フローレル北鳥山	北 鳥 山 8-4-12	20	高齢者用 17 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 2 戸
北鳥山八丁目アパート	北 鳥 山 8-9-1・2・3	57	
千歳台一丁目第二アパート	千 歳 台 1-35-1、1-36-2	38	
弦巻二丁目アパート	弦 巻 2-15-1	30	
アザレア経堂	経 堂 1-6-16	18	高齢者用 16 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
パークサイド野沢	野 沢 3-3-12	10	高齢者用 8 戸、障害者用 1 戸、L S A 用 1 戸

住宅名	所在地	戸数	備 考
アーク上北沢	上 北 沢 1-25-14	17	高齢者用 15 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
中町四丁目アパート	中 町 4-15-6	13	高齢者用 12 戸、障害者用 1 戸
上祖師谷一丁目第二アパート	上祖師谷 1-24-1・2	27	
八幡山慶明館	八 幡 山 3-18-19	33	高齢者用 32 戸、障害者用 1 戸
ユアーズ若林	若 林 3-4-10	17	高齢者用 15 戸、障害者用 2 戸
フローラ千歳台	千 歳 台 3-18-11	28	障害者用 5 戸含む
弦巻四丁目第二アパート	弦 巻 4-4-1	18	
弦巻四丁目第三アパート	弦 巻 4-5-5	18	
ブラン深沢	深 沢 1-9-17	27	高齢者用 26 戸、障害者用 1 戸
上用賀四丁目アパート	上 用 賀 4-14-1・2・3	40	
新町一丁目アパート	新 町 1-6-16・18・20	48	
弦巻四丁目アパート	弦 巻 4-32-1	18	
上北沢五丁目アパート	上 北 沢 5-32-14	18	
世田谷二丁目アパート	世 田 谷 2-27-15・16	18	
八幡山一丁目アパート	八 幡 山 1-13-1	30	
ホープ大蔵	大 蔵 1-3-28	20	高齢者用 19 戸、障害者用 1 戸
コスモ北鳥山	北 鳥 山 7-10-5	20	高齢者用 19 戸、障害者用 1 戸
上北沢五丁目第二アパート	上 北 沢 5-15-2・3・4・6・7	84	
上馬四丁目アパート	上 馬 4-37-1・2	49	高齢者用 33 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5-45-1・2	67	高齢者用 20 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
上用賀五丁目アパート	上 用 賀 5-14-1・2	61	高齢者用 21 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
上北沢一丁目アパート	上 北 沢 1-25-1	47	
玉川四丁目アパート	玉 川 4-16-17	22	
合 計	49 団地	1,463 戸	(L S A 用 10 戸含)

②区立特定公共賃貸住宅

【特定優良賃貸住宅供給の促進に関する法律、区立特定優良賃貸住宅条例に基づく住宅】

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦巻五丁目住宅	弦 巻 5-13-19	18	

住宅名	所在地	戸数	備 考
赤堤一丁目住宅	赤 堤 1-37-11	7	
経堂四丁目住宅	経 堂 4-13-11	11	
深沢四丁目住宅	深 沢 4-17-1、3	10	
中町四丁目住宅	中 町 4-15-6	1	
玉川三丁目住宅	玉 川 3-27-1	2	
上馬四丁目アパート	上 馬 4-37-1	2	(L S A用特公賃)
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5-45-2	2	(L S A用特公賃)
上用賀五丁目アパート	上用賀 5-14-1	2	(L S A用特公賃)
合 計	9 団地	55 戸	(L S A用 6 戸含)

③区立高齢者借上集合住宅【区立高齢者借上集合住宅条例に基づく住宅】

住宅名	所在地	戸数	備 考
桜丘住宅	桜 丘 2-15-18	16	L S A用 1 戸含
砧住宅	砧 3-7-20	10	L S A用 1 戸含
世田谷住宅	世田谷 4-15-3	10	L S A用 1 戸含
上町住宅	世田谷 3-1-6	12	L S A用 1 戸含
太子堂住宅	太子堂 5-24-20	11	L S A用 1 戸含
玉堤住宅	玉 堤 2-3-1	15	L S A用 1 戸含
合 計	6 団地	74 戸	(L S A用 6 戸含)

※生活協力員(ライフサポートアドバイザー略してL S A)は、①安否の確認、②緊急時の対応及び一時的疾病の介護、③区役所や警察など関係機関への連絡、④コミュニケーションの促進、⑤団らん室の管理、⑥電球の交換等軽易な生活支援、相談等の対応を役割としている。

4. 安心して住めるせたがやの家運営事業

区民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的として、世田谷区の条例に基づき、良質な賃貸住宅を借り上げ、公的な住宅として管理運営を行っている。中堅所得用のファミリー型と、住宅に困窮している高齢者等のための福祉型がある。

(1) 管理住宅戸数等

ファミリー型 3 団地 (81 戸) の借上げを終了した。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	団地数	戸 数	備 考
ファミリー型	38 団地	612 戸	3/31 借上げ終了 : 1 団地 18 戸含む

	団地数	戸数	備考
福祉型	9 団地	137 戸	(L S A用 10 戸含)
合計	47 団地	749 戸	(L S A用 10 戸含)

(2) 入居状況 (ファミリー・福祉合算) (平成 27 年 3 月 31 日現在)

年度	入居率
26 年度	90.40%
25 年度	88.92%

(3) 被災者等への住宅供与

東日本大震災の被災者等に世田谷区と協働し住宅を供与した。23 年 9 月 1 日から災害救助法に基づく応急仮設住宅と位置付けられ (28 年 3 月 31 日まで)、区が一括して借り上げている。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	団地数	戸数
被災者等への住宅供与	5 団地	8 戸

(4) 定期募集

		単身用	2 人用
福祉型	登録募集	登録数	15 人 5 世帯
		応募数	127 人 37 世帯

(5) 先着順募集 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

	入居戸数	不動産店経由	家賃 2 か月分 無料 (フリーレント)	子育て世帯 補助	特定住戸補助
26 年度	86 戸	51 件	7 件	64 件	12 件
25 年度	51 戸	28 件	20 件	—	21 件

(6) せたがやの家管理住宅一覧

①ファミリー型住宅

住宅名	所在地	戸数	管理開始日 ※借上げ(管理)終了日
パストラル喜多見	喜多見 3-22-18	18	平成 6 年 11 月 1 日 ※平成 26 年 10 月 31 日
クレール給田	給田 4-27-6	45	平成 6 年 12 月 1 日 ※平成 26 年 11 月 30 日
グリーンビュー瀬田	瀬田 2-31-33	18	平成 7 年 4 月 1 日 ※平成 27 年 3 月 31 日
ベルコート船橋	船橋 1-16-13	16	平成 7 年 5 月 1 日
フォーレスト用賀	用賀 2-29-1	10	平成 7 年 7 月 17 日
レイフラット祖師谷	祖師谷 6-2-6	17	平成 7 年 10 月 1 日
ヴィラ経堂	経堂 5-24-27	11	平成 7 年 12 月 17 日
ジャルディーノ千歳	船橋 5-2-17	17	平成 8 年 3 月 1 日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ゼルコーバ鳥山	北鳥山9-1-35	30	平成8年4月1日
フォレストビラ若林	若林4-40-13	11	平成8年5月1日
シンセリテイ北鳥山	北鳥山6-31-13	18	平成8年6月1日
エクレール粕谷	粕谷4-2-26	16	平成8年11月16日
プレジュール奥沢	奥沢3-35-16	12	平成8年12月1日
クーラムコート	祖師谷5-3-9	21	平成8年12月17日
弦巻DSハイム	弦巻4-25-14	18	平成9年4月1日
アルバーレ芦花公園	粕谷2-11-35	12	平成9年5月17日
アクエルド・F	北鳥山6-18-12	23	平成9年6月16日
第2ゼルコーバ鳥山	北鳥山9-18-27	23	平成9年7月1日
パークサイド千歳台	千歳台4-16-12	19	平成9年7月17日
プレヴェール世田谷	喜多見7-3-4	18	平成9年12月1日
ボヌール成城	喜多見6-10-14	10	平成9年12月1日
マノワール喜多見	喜多見7-19-23	23	平成9年12月1日
サンヴィスタ鳥山	北鳥山9-25-27	12	平成10年1月17日
ラフィネ宮坂	宮坂3-2-12	11	平成10年3月1日
ドックウッドヒルズ	北沢4-1-13	11	平成10年3月1日
コーポラスシモヤマ	北鳥山1-22-5	12	平成10年4月1日
グリーンパティオ・フジ	瀬田5-40-8	13	平成10年7月17日
エスペランス千歳船橋	船橋4-36-3	13	平成10年8月1日
グランシャリオ千歳台	千歳台5-25-13	20	平成10年10月1日
アンバーロード鳥山	北鳥山5-18-23	15	平成10年11月1日
コンフォール上祖師谷	上祖師谷5-9-22	11	平成10年12月1日
フローレル北鳥山	北鳥山8-4-12	19	平成11年4月1日
MFUグレー上野毛	上野毛2-5-24	18	平成11年5月17日
グリーンパークアネックス	上祖師谷5-3-25	12	平成11年6月1日
サンフラッツ玉川	鎌田3-31-20	14	平成11年6月1日
パインヒル上町	世田谷2-23-4	20	平成11年7月1日
フォレスト上野毛	上野毛2-12-21	17	平成11年7月1日
カスターナ成城	成城7-33-7	15	平成11年8月1日
プルミエール等々力	等々力8-13-13	12	平成11年11月1日
パークセリタ	岡本2-1-10	24	平成12年6月16日
合計	40団地	675戸	※年度内借上げ(管理)終了 3団地81戸含む

②福祉型住宅

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ユーオンヒルズ用賀	用賀3-10-18	9	平成6年10月1日
クローバーハイツ桜	桜3-9-19	11	平成6年12月17日
オーバール上野毛	上野毛4-26-7	16	平成7年2月1日
グリーンヒル大原	大原1-23-24	20	平成7年10月1日
フォレストビラ若林	若林4-40-13	7	平成8年5月1日
プレシヤス若林	若林2-7-8	16	平成8年6月1日
ドエル松原ガーデン	松原3-1-16	14	平成8年11月16日
メルベージュ赤堤	赤堤2-28-12	17	平成9年5月17日
ハーヴェストコート	上祖師谷4-23-25	27	平成10年2月1日
合計	9団地	137戸	(L S A用10戸含)

(7) 防災サポート事業

せたがやの家（福祉型）のL S Aより希望のあった住宅に対し、防災・避難訓練、防災教室の実施支援を行った。

	開催回数	参加人数
26年度	2回	40名
25年度	2回	14名

安全で安心できる公共施設の維持保全事業（その他1号事業）

V 安全で安心できる公共施設の維持保全事業

1. 区内中小業者の育成事業

公共施設保全事業の工事監理業務のなかで、技術指導を行うほか、公共工事の品質向上や安全性の確保を高めるため、中小業者の育成として講習会を実施した。

	開催日	開催場所	参加人数
26年度	27年2月5日	北沢タウンホール	52名
25年度	26年1月30日	北沢タウンホール	34名

2. 公共施設保全事業

区と基本協定を締結し、区から委託を受けた公共施設の保全業務（緊急性が求められる軽易な修繕業務）を実施した。

工事件数 計 138 件

(1) 一般修繕

	施設名	26年度	25年度
工 事 実 績	保育園等児童施設	16件	15件
	小学校等教育施設	82件	66件
	地区会館等地域施設	3件	7件
	福祉作業所等福祉施設	8件	1件
	その他	6件	3件
合 計		115件	92件

(2) バリアフリー改修

	施設名	26年度	25年度
工 事 実 績	保育園等児童施設	17件	13件
	小学校等教育施設	1件	0件
	庁舎・地区会館等地域施設	3件	3件
	福祉作業所等福祉施設	0件	0件
	その他	2件	4件
合 計		23件	20件

3. 工事成績評定の実施

公共工事の品質向上のため、請負金額が300万円以上の工事を対象として工事成績評定を実施した。

	工種	26年度	25年度
工 事 実 績	土 木 工 事	0件	0件
	建 築 工 事	28件	23件
	機 械 工 事	3件	2件
	電 気 工 事	14件	5件
合 計		45件	30件

駐車場の管理運営事業（その他2号事業）

VI 駐車場の管理運営事業

1. 駐車場の設置と運営

(1) 三軒茶屋キャロットタワー内地下駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・名称 キャロットパーク
- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目1番1号
- ・開設 平成8年11月
- ・形態 平置式及び機械式立体駐車場
- ・駐車台数 自動車 261台（うち定期貸127台）
バイク 2台（うち定期貸2台）
- ・営業時間 午前7時～午後11時
- ・駐車料金 30分 300円（最大2,500円）
- ・運営形態 日本駐車場開発株式会社（NPD）へ、サブリース方式による貸出。
賃借料は、インセンティブ契約に基づく基本賃料及び利用実績による従量賃料。

② 利用状況

（単位：円）

	26年度		25年度	
	精算台数	売上（NPD）	精算台数	売上（NPD）
時間貸	246,256	155,153,130	241,729	148,485,455
定期貸	1,567	70,585,236	1,521	68,726,512
計	247,823	225,738,366	243,250	217,211,967

③ 事業利益

（単位：円）

	26年度	25年度
収益	178,119,083	168,054,875
費用	147,981,410	144,012,571
利益	30,137,673	24,042,304

(2) 京王線下高井戸駅北側公共駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・名称 下高井戸公共駐車場
- ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
- ・開設 平成10年10月
- ・形態 平置ゲートバー開閉式駐車場
- ・駐車台数 自動車 30台
- ・営業時間 24時間
- ・駐車料金 午前8時から午後10時まで 15分 100円
午後10時から翌朝午前8時まで 60分 100円
午前8時から午後10時まで 最大2,000円
- ・運営形態 下高井戸商店街振興組合に管理運営を委託している。

② 利用状況

(単位：円)

	26 年度		25 年度	
	精算台数	売上	精算台数	売上
時間貸	42,544	18,840,400	44,427	19,130,000

③ 事業利益

(単位：円)

	26 年度	25 年度
収 益	20,859,156	21,392,715
費 用	17,760,514	12,110,919
利 益	3,098,642	9,281,796

(3) 京王線下高井戸駅北側バイク専用駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・名 称 S T Mバイクパーク
- ・所 在 地 世田谷区松原三丁目 31 番
- ・開 設 平成 19 年 10 月 15 日
- ・形 態 横渡し式チェーンロック駐車場
- ・駐車台数 バイク 29 台 (うち定期貸 24 台)
- ・営業時間 24 時間
- ・駐車料金 時間貸し 60 分 100 円
5 時間を超え 24 時間以内に駐車した場合
一律 500 円
定期貸し 5,000 円
- ・運営形態 下高井戸商店街振興組合に管理運営を委託している。

② 利用状況

(単位：円)

	26 年度		25 年度	
	精算台数	売上	精算台数	売上
時間貸	2,052	826,500	1,916	711,100

③ 事業利益

(単位：円)

	26 年度	25 年度
収 益	2,172,500	2,246,600
費 用	437,968	431,334
利 益	1,734,532	1,815,266

STKハイツの管理運営事業（その他3号事業）

Ⅶ STKハイツの管理運営事業

1 概要

STKハイツは、三軒茶屋地区における都市整備事業（再開発等）に活用（仮店舗、仮住居）する目的で平成3年に建設された。三軒茶屋地区第二工区の事業が終了したことにより、現在は事務所として賃貸している。なお、1階部分は平成27年3月31日をもって賃貸借契約を解約した。

(1) 概要

- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目472番15(世田谷区太子堂四丁目3番1号)
- ・構造 鉄骨造 5階建
- ・延べ床面積 971.63㎡
- ・賃貸先 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 1階
世田谷区教育委員会 2階～5階

(2) 事業収入

(単位：円)

	家賃	管理運営	合計
26年度	43,830,720	2,965,564	46,796,284
25年度	42,613,200	2,912,846	45,526,046

物品等販売事業（その他4号事業）

Ⅷ 物品等販売事業

1. 啓発グッズ等の販売

(1) 啓発グッズ等の販売

財団事務所、ビジターセンター、区政情報センター等にてオリジナル手ぬぐいや図書等の啓発グッズ等を販売した。また、ビジターセンターでは自動販売機と世田谷みやげの委託販売を行った。

(2) 啓発グッズ等の作成

- ①ポストカード増刷「世田谷の生きもの・植物」500枚
- ②てぬぐい増刷「どんぐり柄」300枚

(単位：円)

	グッズ図書販売	雑収入	合計
26年度	1,207,330	448,659	1,655,989
25年度	1,701,850	562,401	2,264,251

2. 自動販売機設置による販売事業

災害時の飲料水等の確保と世田谷区における税外収入の確保を推進するため、区営住宅等の敷地の一部を区から借受けて「省電力対応型」自動販売機を設置し、飲料水を販売した。

(平成27年3月31日現在設置数 23団地31台)

(単位：円)

販売実績	上期	下期	合計
26年度	3,018,844	3,118,460	6,137,304
25年度	2,912,256	3,116,880	6,029,136

安全に利用できる交通機関の施設整備事業（その他5号事業）

IX 安全に利用できる交通機関の施設整備事業

1. 地下駅火災対策施設整備事業

国の「地下駅火災対策施設整備事業に係る補助」制度（平成16年7月）を活用し、国及び東京都が各1/3補助及び鉄道事業者が1/3預託金の分担で、当時の財団法人世田谷区都市整備公社が補助対象者となって、鉄道事業者（東京急行電鉄株式会社）と基本協定を締結し、東急田園都市線の区内5駅（池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅）の避難通路・非常用排煙発電設備を整備した。

工事により築造された施設・整備等の財産は、公社（現財団が継承）に帰属し、当財産を鉄道事業者へ貸し付けるものとし、工事完了後に各駅施設の賃貸借等に関する契約を締結した。平成20年度の池尻大橋駅避難通路完成に合わせて、平成21年4月1日に5駅分をまとめた賃貸借契約として再締結した。（実施期間：平成17～20年度、総事業費：1,667,988,500円）

（事業内容）

賃貸借期間は減価償却資産の法定耐用年数とし、財団は鉄道事業者より賃料を受領し預託金を返還している。

2. 資金融資に関する協定

(1) 財団法人世田谷トラストまちづくり駐車場事業資金融資に関する協定書

- ① 取引先 株式会社みずほ銀行世田谷支店
- ② 締結日 平成 5 年 3 月 26 日
- ③ 最終返済期日 平成 28 年 3 月 31 日
- ④ 融資総額 15 億円を限度とする。
- ⑤ 借入残額 16,143,657 円 (平成 27 年 3 月 31 日現在)
- ⑥ その他 この借入残額は、東京都・特別区駐車場整備基金特別融資で、公益財団法人東京都道路整備保全公社の定めによる。
- ⑦ 資金使途区分及び借入条件

資金使途区分	借 入 条 件		
	借入期間	利率	元金償還方法
駐車場事業資金	20 年	変動金利	元利均等年賦返済 (毎年 3 月 20 日) 元金据置期間 5 年、利子補給 金利の 1/2 (据置期間 5 年の利子補給は、4.0%)

(備考) なお、利率については、毎年 2 月 1 日、8 月 1 日の短期プライムレートに、0.5%を加えた利率をそれぞれ 4 月 1 日、10 月 1 日から適用する。ただし、据置期間を除く融資期間における利子補給率の上限は、年利 2.0%である。

※平成 27 年 3 月 31 日までの利率は、1.975%である。

3. 重要な契約の概要

(1) 継続事業

- ①区立瀬田農業公園等管理委託
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ②桜丘すみれば自然庭園運営管理業務委託
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ③瀬田四丁目広場外維持管理運営委託
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ④せたがやの家に係る管理運営の基本的事項に関する協定
(平成5年12月18日～平成32年6月16日)
- ⑤世田谷区営住宅等の管理運営に関する基本協定
(平成24年4月1日～平成28年3月31日)
- ⑥世田谷区区営・区立住宅等入居者募集及び居住者管理等業務委託
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ⑦住まいサポートセンター運営委託
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(2) その他事業

- ①公共施設の保全業務基本協定
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ②「東京急行電鉄田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅及び用賀駅の地下駅火災対策施設整備事業」に係る駅施設の賃貸借等に関する契約書 (平成21年4月1日～法定の耐用年数の期間)

4. 登記事項

(1) 役員辞任登記

平成26年 4月24日 登記

平成26年 3月31日付 理事1名辞任

(2) 役員等就任登記

平成26年 4月24日 登記

平成26年 4月 1日付 理事1名就任

5. 理事会・評議員会

(1) 理事会

回数	開催年月日	種別・番号等	件名
平成26年度 第1回	平成26年 5月26日	議案第1号	平成25年度一般財団法人世田谷トラス トまちづくり決算
平成26年度 第2回	平成26年 9月25日	報告第1号	世田谷区せたがやの家（福祉型）の事業 について
		報告第2号	経営計画（平成26年度～平成29年度）の 重点事業の状況について
平成26年度 第3回	平成27年 2月18日	議案第3号	平成27年度事業計画・収支予算について
		報告第3号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員給与規程の一部改正について
		報告第4号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員退職手当支給規程の一部改正につい て
		報告第5号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員就業規程の一部改正について

(2) 評議員会

回数	開催年月日	種別・番号等	件名
平成26年度 第1回	平成26年 6月12日	議案第1号	平成25年度一般財団法人世田谷トラス トまちづくり決算
平成26年度 第2回	平成26年 9月25日	報告第1号	世田谷区せたがやの家（福祉型）の事業 について
		報告第2号	経営計画（平成26年度～平成29年度）の 重点事業の状況について
平成26年度 第3回	平成26年 2月25日	議案第3号	平成27年度事業計画・収支予算（案）
		報告第3号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員給与規程の一部改正について
		報告第4号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員退職手当支給規程の一部改正につい て
		報告第5号	一般財団法人世田谷トラス トまちづくり 職員就業規程の一部改正について

6. 役員名簿

平成27年3月31日現在

構成	氏名	備考
理事長	春日敏男	元世田谷区都市整備部長
常務理事	安水實好	元北沢総合支所長
理事	小野木喜博	公益財団法人とうきゅう環境財団常務理事
〃	倉本俊幸	元世田谷区町会総連合会会長
〃	栗田幸子	らぷらすウィメンズカレッジ第2期生
〃	城田恒良	東京中央農業協同組合代表理事副組合長
〃	高橋昌規	世田谷目黒農業協同組合経営役員会副会長
〃	松本正敏	元東京都交通局技監
〃	椋下聡美	元世田谷区教育委員会教育委員
〃	渡瀬靖夫	東京商工会議所世田谷支部副会長
監事	鈴木竹夫	公認会計士
〃	河合岳夫	世田谷区会計管理者

(12名)

7. 評議員名簿

平成27年3月31日現在

氏名	備考
稲葉和也	元世田谷区文化財保護審議会会長
小澤一郎	元建設省技術審議官
勝又英明	東京都市大学工学部建築学科教授
金子忠一	東京農業大学地域環境科学部教授
千葉範子	元青少年烏山地区委員会会長
中川清史	緑地保護関係
野島昭昌	公益社団法人東京都宅地建物取引業協会世田谷区支部支部長
橋本弘	農業関係
吉村長泰	世田谷造園協力会会長
渡辺達三	東京大学名誉教授

(10名)

8. 事務局体制

平成27年3月31日現在



